

# 下水道普及啓発活動部門

## 姿の見える下水道 ~小学校の下水道教室~

静岡県浜松市



顕微鏡による微生物の観察



下水処理による臭いの変化を体験

**富塚小学校**  
9月7日(木)  
丹井秀・伊藤昌・齋藤

**小学校の  
下水道教室**

**実施記録  
No.11**

期間 平成18年  
9月7日  
～9月19日

私は毎年度も富塚小学校の下水道教室を行いました。学校の先生が協力してくださることで、同行の職員のおかげで円滑に進めることができました。また、自分の説明した授業と同行の職員が説明した授業を比べてみることで、よりよい授業ができたことが嬉しかったです。勉強を通して、いろいろなことを学ぶことが出来るように指導してまいります。(伊藤昌)

今回の下水道教室では、2班に分けて顕微鏡で水サンプルの観察を行いました。いよいよ顕微鏡で観察する準備が整いました。観察の準備が整ったので、早速観察を行いました。観察の結果、水中には様々な種類の微生物が観察されました。観察の結果、水中には様々な種類の微生物が観察されました。観察の結果、水中には様々な種類の微生物が観察されました。

① 台所であらゆる物をすすぎ、洗った水を流さないようにする。  
② せんたくをするとき、せんたくの量を減らす。  
③ 洗濯機を使うときは、洗濯機を満杯にする。  
④ 洗濯機を使うときは、洗濯機を満杯にする。  
⑤ 洗濯機を使うときは、洗濯機を満杯にする。

城北小学校の4年生の子供たちの感想をいただきました。その中から、保護者さんの感想を掲載しました。ご家庭でも下水道の役割や大切さを知っていただくことが、下水道の普及につながります。ぜひご家庭でも下水道の役割や大切さを知っていただくことが、下水道の普及につながります。

下水道教室の実施記録

**花川小学校**  
9月19日(水)  
丹井秀・中村

**小学校の  
下水道教室**

**実施記録  
No.11**

期間 平成18年  
9月19日

12名(1名欠席)の4年生は、初めて見る微生物の動きに感動しました。この小さな生きものが、汚れた水をきれいにする役割を担っていることが、みんなよく理解できました。また、下水道の仕組みや役割、必要性などを、ビデオ、処理水のサンプル、水質を浄化する微生物顕微鏡観察などでわかりやすく説明する「小学校の下水道教室」を行っています。

下水道の種類  
下水の種類は、生活排水と工業排水に分かれます。生活排水は、トイレ、洗面、キッチン、洗濯機、風呂などから排出される排水です。工業排水は、工場や事業場から排出される排水です。下水処理場では、これらの排水を適切に処理し、きれいな水に戻すことが重要です。

水のじゅんかん  
水は、自然界で循環しています。雨が降ると、川や海に流れ込み、蒸発して雲になります。雲から雨が降ると、また川や海に流れ込み、蒸発して雲になります。このように、水は自然界で循環しています。

下水道のゆくり  
下水道は、川や海に流れ込む排水を適切に処理するための施設です。下水道には、下水管、下水処理場、排水機場などがあります。下水道の仕組みや役割、必要性などを、ビデオ、処理水のサンプル、水質を浄化する微生物顕微鏡観察などでわかりやすく説明する「小学校の下水道教室」を行っています。

児童の質問などを載せた下水道新聞

浜松市では、職員が小学校を訪問し、下水道の仕組みや役割、必要性などを、ビデオ、処理水のサンプル、水質を浄化する微生物顕微鏡観察などでわかりやすく説明する「小学校の下水道教室」を行っています。平成15年度より始めたこの下水道教室は、年々希望校が増加しており、平成18年度は、40校96学級を対象に行いました。また、下水道教室の実施内容や講師の感想、児童が興味を示した点、質問などをまとめた「実施記録」を毎週職員に配布し、今後の教室に向けた改善、工夫などに活用しています。さらに、下水道教室での児童の質問を、下水道の日に発行する「下水道新聞」に掲載し、全小学校及び図書館などに配布しています。